

科目名	卒業研究 Graduation Research			担当教員	機械電子工学科 全教員		
学年	5	学期	通年	科目番号	09413	単位数	6
分野	専門	授業形式	実験	履修条件	必履修		
学習目標	<p>1. 研究テーマを主体的に探求することを通じて、研究の計画、遂行、検討を行い、知識を総合して問題を解決する力（「モノづくり」に応用する力）を身に着ける。</p> <p>2. 学内での研究発表・討論を通じて、文章と口頭によるプレゼンテーションの力を身につける。</p>						
進め方	<p>担当教員の指導のもとに、下記の項目を達成すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業研究テーマを選択し、その研究の計画立案から遂行、まとめまでの一連のプロセスを学生主体で実施する。 計画発表、中間発表、卒業研究発表を行う。 各発表用前刷りを作成する。 卒業研究論文を作成する。 						
学習内容	学習項目（時間数）			合格判定水準			
	<p>(180)</p> <p>0. ガイダンス</p> <p>1. 指導教員と相談の上、テーマを決定</p> <p>2. 文献調査、資料の収集</p> <p>3. 実験計画や、研究計画の作成</p> <p>4. 計画発表会</p> <p>5. 研究の遂行</p> <ul style="list-style-type: none"> 実験装置の作成 シミュレーションの実行 データの計測 その他 <p>6. 中間発表会の準備</p> <p>7. 中間発表会</p> <p>8. 研究結果の解析および考察</p> <p>9. 卒業研究論文の作成</p> <p>10. 卒業研究発表会の準備</p> <p>11. 卒業研究発表会</p>			<p>(1) 研究テーマの背景と目的について理解し、解説することができる。</p> <p>(2) 研究遂行に関して指導教員と相談の上、計画を立てることができる。</p> <p>(3) 中間発表会において、資料をもとに発表することができる。</p> <p>(4) 研究の実施結果を、卒業論文・発表用前刷りとしてまとめることができる。</p> <p>(5) 卒業研究審査会において、背景、目的、経緯、結果を口頭で発表でき、質問に答えることができる。</p>			
評価方法	<p>評価は、日常の取り組み、論文、中間発表および卒業研究発表会の審査結果に基づいて決定する。下欄の関連するプログラムの学習・教育目標に則した審査基準を用いて、以下の割合で採点する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中間発表会 (1) 中間発表を聴講するプログラムの教員による採点(20点(平均)) 卒業論文および卒業研究発表会 (1) 指導教員による1年間の総合的な評価による採点(60点), (2) 卒業研究発表を聴講する指導教員団による採点(20点(平均)) 						
学習・教育目標との関係	<p>プログラム指定科目</p> <p>◎C (3) 卒業研究で、簡単な課題を実現する具体的な手段や手法を例示することができ、それを具現化することができる。</p> <p>○D (1) 学習成果を日本語の文章により論理的に記述し、報告書にまとめることができる。</p> <p>◎D (2) 学習成果をもとに発表資料を作成し、日本語による口頭発表と質疑応答を行うことができる。</p>						
関連科目	全科目						
教材	各教員の指示による						
備考	各自、研究記録を作成し、指導教員のチェックを受ける。						